

| 記者発表（資料配布）             |       |                |                              |        |
|------------------------|-------|----------------|------------------------------|--------|
| 月／日<br>(曜日)            | 担当部署名 | 電話番号<br>(ダイヤル) | 発表者名<br>(担当名)                | その他配布先 |
| 8 / 22<br>(火)<br>14:00 | 企画広報課 | (079)437-5589  | 事業部長<br>平田 博幸<br>(学芸課長 藤田 淳) | 東播磨県民局 |

## 兵庫県立考古博物館開館 10 周年記念シンポジウム

### 「松帆銅鐸と淡路の青銅器をめぐって」の開催について

平成 27 年 4 月に南あわじ市で 7 点の銅鐸（松帆銅鐸）が発見されたことにより、あらためて淡路島が「弥生青銅器の島」として注目されています。

この発見にあわせて兵庫県立考古博物館では、開館 10 周年記念事業として、下記のとおり淡路島出土の青銅器をテーマとしたシンポジウムを開催します。

今回のシンポジウムでは青銅器・弥生時代の第一人者が一堂に会し、松帆銅鐸をはじめとする淡路島出土の青銅器から弥生時代の青銅器文化の意義を読み解きます。

#### 記

実施日時 平成 29 年 11 月 11 日（土）10:00～16:00

会場 子午線ホール

明石市東仲ノ町 6 番 1 号 アスピア明石北館 9 階

定員 250 名（事前申込み制・多数の場合は抽選）

参加費 無料

登壇者

コーディネーター 石野 博信（当館名誉館長）

パネラー 難波 洋三（奈良文化財研究所 客員研究員）

福永 伸哉（大阪大学大学院 教授）

森岡 秀人（関西大学大学院 非常勤講師）

吉田 広（愛媛大学 准教授）

和田 晴吾（当館館長）

※詳細は別添チラシのとおり

兵庫県立考古博物館  
開館 10 周年  
記念シンポジウム

コーディネーター

石野博信 当館名誉館長

要申込み  
10月13日(金)  
必着

松帆銅鐸  
と  
淡路の青銅器  
を  
めぐって

パネラー

難波洋三 奈良文化財研究所 客員研究員  
福永伸哉 大阪大学大学院教授  
森岡秀人 関西大学大学院教授  
吉田 広 愛媛大学准教授  
和田晴吾 当館館長

2017年 11月 11日 土

10:00 (開場 9:30) ~ 16:00 参加無料

| 会場 | 子午線ホール (明石市東仲ノ町 6番1号 アスピア明石北館9階)  
| 定員 | 250名 | 主催 | 兵庫県立考古博物館 | 共催 | 明石市



## ■ 基調報告

### 「松帆銅鐸の調査と研究」

難波洋三（奈良文化財研究所 客員研究員）

### 「近畿弥生社会における銅鐸の役割」

福永伸哉（大阪大学大学院 教授）

### 「紀元前の弥生社会と最古の銅鐸埋納」

森岡秀人（関西大学大学院 非常勤講師）

### 「武器形青銅器の東進」

吉田 広（愛媛大学 准教授）

## ■ シンポジウム

### コーディネーター

石野博信（当館名誉館長）

### パネラー

難波洋三 / 福永伸哉 / 森岡秀人 / 吉田広 /

和田晴吾（当館館長）

平成27年4月に南あわじ市で7点の銅鐸が発見されたことにより、あらためて淡路島が「弥生青銅器の島」として注目されています。

今回のシンポジウムでは青銅器・弥生時代研究の第一人者が一堂に会し、松帆銅鐸をはじめとする淡路島出土の青銅器から弥生時代の青銅器文化の意義を読み解きます。



古津路銅剣（国立歴史民俗博物館・当館蔵）

## 申込み方法のご案内

### 申込み方法

- 参加の申し込みは、**往復ハガキ**のみです。
- 往復ハガキ1枚で1名様のご応募となります。
- ハガキには、①シンポジウム参加希望 ②氏名(ふりがな) ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号をご記入ください。
- 返信用ハガキの表には、申込み者の郵便番号・住所・氏名を必ずご記入ください。
- 個人情報の保護について  
ご記入いただきました個人情報は、当シンポジウムの実施・運営に関わる業務目的以外には使用いたしません。

### 締切

# 10月13日(金) 必着

### 抽選

- 抽選結果は、返信ハガキでお知らせいたします。10月20日(金)頃に発送を予定しております。
- 当選者は、**結果を記載した返信ハガキを会場にご持参**ください。  
当選の返信ハガキがシンポジウムの入場券となります。

### 申込み先・お問い合わせ先

〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中 1-1-1

兵庫県立考古博物館・学芸課

■ 電話 079-437-5562(学芸課直通/月曜休館)

### 会場アクセス

#### ■ 電車

JR 神戸線または山陽電鉄「明石駅」下車、  
南ロータリーに出て左手。徒歩約10分



開館10周年記念

特別展

# 青銅の鐸と武器

—弥生時代の交流—

平成29年

# 10/7(土)

# ~11/26(日)

会場 兵庫県立考古博物館  
〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

観覧時間 午前9時30分~午後5時(入場は午後4時30分まで)  
休館日 月曜日 ※祝休日の場合翌平日  
観覧料金 大人500円 大学生400円 高校生以下無料  
※各種割引有 詳しくはお問い合わせください



松帆銅鐸  
(南あわじ市蔵)